



心いやされる銀杏並木

## 跡地検討委員会の意義は

市長／事業への市民参画が大事である



八木 秋博議員

**八木議員** パークゴルフ場・フラワー公園計画中止跡地利活用について跡地検討委員会の権限及び検討条件は。

**五位塚市長** 現在出されているメガソーラーの会社や誘致企業の相談等を判断材料として提供し、まとめていただき、それを参考として最終的には市が判断する。土地転用や森林法における開発行為等は事業内容が確定してから着手する。

**問** 売るか貸すかに限定されると、検討委員会の必要性があるか。

**市長** 仮に企業が参入した場合、排水路整備や土地造成した状態の方が先方にとって好都合ということであり、様々な状況を検討してもらおうということである。市民参画を促すことが大事である。

**問** 跡地利活用として大隅町銀杏農家のイチヨウの木移植は考えられないか。

**市長** 観光用としては場所的に不適と思うが、銀杏農家の声を聞き新しい体制のもと活かせるものは活かし、支援すべく前向きに検討したい。

## そお市民祭について

**問** そお市民祭の意義（生い立ちとねらい）は。

**市長** 合併と同時に曾於市の農林・商工業・伝統芸能芸術文化など発表し、また、児童・生徒、市民の学習発表、健康増進、ふれあいの場としての開催がねらいである。

**問** 観客動員と補助額はいくらか。

**市長** 2日間で今回6000人、昨年8500人の推計で、補助額は920万円である。

**問** 弥五郎どん祭りとの間隔が短いが開催日（時期）の変更、及び開催場所を3カ町持ち回りは考えられないか。

**市長** メイン会場の問題、駐車場の問題等あ

るが、市民の皆さんが納得して参加できる市民祭が肝要と思う。5年、10年先のことも考えて一番よい方法を選ぶべく当局と十分反省し練っていく。



たくさんの人で賑わう曾於市民祭

弥五郎どんも見たいし、そお市民祭も行きたいし…

ちょっと  
ひとりごと

# 三州カントリークラブの存続を

市長／最大限の努力をする



九日 克典議員

九日議員 三州カントリークラブの存続は。

**五位塚市長** 5200名の存続署名を持参してオーナーに存続要望をした。閉鎖し太陽光発電に切替える計画を伺った。

**問** 閉鎖は甚大な損失と考えるが。

**市長** 多大な損失がある。

**問** メガソーラー設置でメリットがあるのか。

**市長** ゴルフ場利用税・住民税等の減が予想される。固定資産税はいく分か増えるがメガソーラー事業は雇用をあまり生み出さない。デメリットの方が大きい。

**問** 存続の策としては。

**市長** 市が何らかの形で責任を持ち、地元企業が立上げるとするのが一番いい方法と考える。第3セクター方式での運営方法も視野に存続を目指す考えである。

**問** 農・畜産を守るため加工施設を建設する

とあるが構想を伺う。

**市長** 市場に出せない野菜等の付加価値を高められるよう漬物加工を中心とする施設を整備したい。

深川共同調理場跡の施設を利用しての加工を考え、軌道に乗ったら第3セクター方式も視野に入れた常時雇用型の加工施設を整備する。

**問** 建設時期の計画は。

**市長** 今年度から26年度にかけて女性グループや加工グループ、食品加工へ興味のある方々の組織づくりから始める。

27年度以降に加工場を稼働できるよう計画する。

**問** 県の大隅加工技術拠点施設との連携支援等を検討されているか。



加工施設に整備される深川共同調理場

**市長** 加工品の試作・研究開発・流通技術等を支援いただける施設なので有効に活用する。

新しい曾於市の加工品の開発に努める。

## パークゴルフ場等の建設について

**問** パークゴルフ・グラウンドゴルフ場の公認コース建設構想はないのか。

**市長** グラウンドゴルフ場建設については、

財政状況等を考慮しながら、その対応と協議を今後進めていく。パークゴルフ場はこれからになる。

89ha メガでいいのかな  
もったいない…  
ちょっと  
ひとりごと



1番ホール パー5 (三州カントリークラブ)



# 学校環境整備は

教育長／学校整備計画を策定する予定である



岩水 豊議員

**岩水議員** 学校の耐震化は、計画どおりに進んでいない。学校教育



環境整備が待たれる学舎

環境の現状と今後の予定は。

**植村教育長** 本市では、昭和56年以前の旧耐震基準で建設された小・中学校の施設に対し、耐震の第二次診断を実施した結果、11校24棟

において※I S（アイエス）値が0・7未満となった。

耐震化の現状については、現在整備中の財部中学校屋内運動場を含め、8校18棟で耐震化が完了し、今後の計画では、27年度までにすべての耐震化が完了する予定である。

**問** 学校隣地の立木等により日照不足で冬場は特に寒く劣悪な環境で勉強している。

また、校庭の水はけが悪い学校があり、校区との合同運動会が予定どおりに実施できない状況である。今後の対応は。

**教育長** 市有地については早急に伐採し、民有地については、現状を調査して対応したい。

校庭等については、各学校の現状を調査して必要な分は予算化する。



日当たりがほしい市営住宅

**問** 小・中学校の建物の老朽化が進んでいるが、本市の現状と今後の対策・計画は。

**教育長** 中学校は、ほぼ整備は完了しているが、老朽化した校舎棟は小学校で、築40年を経過した校舎が24棟で全体の51%、体育館が3棟ある。26年度に「学校整備計画」を策定し、改善に取り組みたい。

## 市営住宅の管理状況は

**問** 居住者の高齢化が進む中で周辺の整備・除草作業ができていない市営住宅がある。計画的に管理する必要があると思うが。

**五位塚市長** 要望があれば、担当課で早急に対応する。今後計画的に管理整備していく。

## 市内高等学校総合支援対策事業は

**問** 大学等進学祝金贈

呈事業の対象者を市内3高校に通う生徒だけでなく、市外の高校に通う生徒も対象にできないか。

**市長** 26年4月開校の曾於高校と28年3月開校の末吉・岩川・財部高校の支援であり、その他の高校に対しての支援は考えていない。

初めての一般質問で緊張してしまいました。  
ちょっとひとりごと

※ I Sとは  
注釈：構造耐震の指標のことで、国土交通省の基準では、0・6未満の建物は「震度6強の地震で崩壊、倒壊する危険性がある」とされている。  
よって文部省は学校の建物について、0・7以上のI S値を求めている。

# 秘密保護法案について

市長／戦前の国のあり方を感じ大変心配  
をしている



宮迫 勝議員

**宮迫議員** 秘密保護法案は市職員や市民も処罰の対象となってしまう。市民生活を守る責任



元気いっぱいしゃらっ子

者として、どう考えるか。

**五位塚市長** 公務員をはじめ国民は、何が秘密かわからない中で処分される恐れがある。国民の知る権利をおさえ、言論を弾圧する戦前の国のあり方を感じ大変心配している。

## 人口増対策は

**問** 人口増対策のなかで、安心して結婚・出産できる環境整備、育児休暇や出産休暇の取りやすい環境づくりが大切だ。

市内企業への働きかけや啓発等についての考え方は。

**市長** 近隣の医療機関と連携をはかり、安心して出産できる環境づくりに努めている。出産前後の母体保護・子育て支援も積極的に取り組みたい。企業の方々にも啓発していきたい。

**問** 病院の窓口での立て替え払いの改善は。

**市長** 九州管内で、いまだに窓口での個人立て替え払いの制度があるのは鹿児島県と沖縄県だけである。市長会を通じて要望

を強めていきたい。

## 三州ゴルフ場の撤退について

**問** 三州ゴルフ場の撤退で曾於市の影響は。

**市長** ゴルフ利用税の減、市民税の減、交流人口の減、地域経済の停滞等が考えられる。

**問** 何らかの撤退理由等の説明があつたのか。

**市長** 直接撤退理由等についての説明はなかった。

**問** 今後の対応策は。

**市長** 三州ゴルフ場の経営状況の分析と、市が関与して民間企業で運営した場合の分析をした。いろいろ努力をすれば黒字経営になるとの分析結果を得た。現在、銀行と融資のことで相談をしているところである。

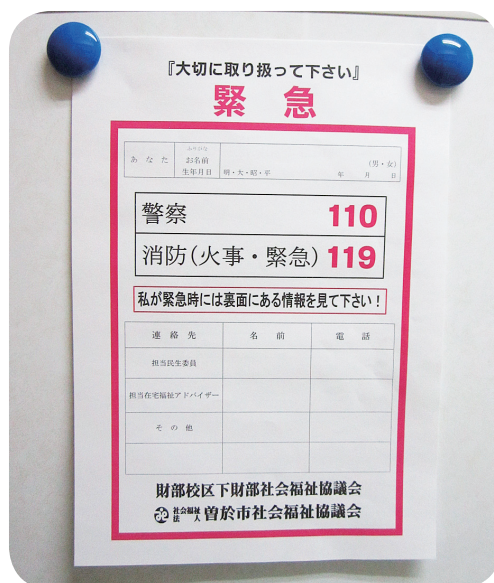
## 高齢者対策について

**問** 民生委員の役割が大事だが現状と対策は。

**市長** 人材を探すのに苦労している。負担軽減や研修などに取り組みたい。

**問** 赤いバトンとは。

**福祉事務所長** 緊急情報用紙に名前、家族の連絡先を記入し、赤い



財部地区で利用している緊急連絡用紙

筒に入れて冷蔵庫で保管するものである。

平和な日本であってほしい

ちょっと  
ひとりごと



# 市民体育祭充実のためには

市長／早い時期から参加を呼びかける



大川原主税議員

**五位塚市長** 合併以降も財部町で独自に運動会が開かれ、地域活性化のためには、ありがたいことである。

**大川原議員** 市長は市民体育祭に参加して、どのような感想を持たれたか。

**問** 過去5年間の参加者数は。



1 着めざして頑張るぞー

**植村教育長** 5年間の参加人数は、種目ごとの延べ人数で、平成21年度2084名、平成22年度2194名、平成23年度1920名、平成24年度1944名、平成25年度2532名であった。

**問** 市民体育祭充実のためには。

**市長** 合併協議会で全

市のな規模での体育祭はできないが、財部町民体育祭を引き継いで、実行委員会形式で開催することになり今日に至っている。ここ数年は「そお市民体育祭インタカラベ」として、レクリエーション種目を中心に、広く市内からの参加を呼びかけており、末吉町柳迫校区、大隅町大隅北校区からの参加等が増えている。

**問** 市内中高生の参加はできないか。

**市長** 本年度については小学生はもちろんのこと、財部中学校吹奏楽部、野球部、サッカー部、柔道部や財部高校のボランティアアクラブ、教職員等がチームを作って参加してくれた。来年度の開催時期については、10月26日に決定しており、実行委員会を中心にスポーツ少年団の代表者や校長・教頭会での呼びかけ等を考えており、市内全ての地域からの参加が増えるように努力していく。

**問** 高齢者の参加促進策はないか。

**市長** 本年度の市民体育祭は、25本のプログラムで構成され、うち5種目を実施した。単位老人クラブが3クラブ、地区公民館が7地区、自治会が5自治会の参加であった。

今後、実行委員会において、さらに高齢

者の参加促進について検討する。

**問** 市民体育祭が青少年にもたらす効果は。

**市長** 地域から学ぶ大事な活動だと考えている。



迫力みなぎる鹿実新体操

知恵と工夫で前へ

ちょっと  
ひとりごと

# 市道笠木・かんじん松線並びに土成・柳井谷線の道路改良は

市長／継続事業として両路線の整備をする



坂口 幸夫議員

**坂口議員** 平成25年度予算の入札予定と工事の概要は。

**五位塚市長** 笠木・かんじん松線については、(株)渡辺組大隅本店が落



整備が待たれる笠木・かんじん松線

札、契約日が平成25年11月20日、契約額352万円、工期は平成25年11月21日から平成26年3月20日である。土成・柳井谷線については川原建設(株)が落札、契約日が平成25年12月17日、契約額1900万円、工期は平成25年12月18日から平成26年3月20日である。

**問** 平成26年度当初予算についての両路線への考えは。

**市長** 両路線、社会資本総合整備事業並びに過疎対策事業で継続して整備に努力していく。

**問** 両路線の現状と、今後の対応についての市長の考えは。

**市長** 幅員の狭い箇所、見通しの悪い箇所等も多く危険箇所を優先しながら整備を進めたい。

## 市長の選挙公約について

**問** 新規公約の実現へ向けて、今日までの対策(協議)は。

**市長** 公約と合わせて、その他の行政課題についても総合的に判断し、予算措置を行っていきたい。

**問** 平成26年度当初予算で新規公約の予算が

計上されるのか。



整備が待たれる土成・柳井谷線

**市長** 予算計上については、18歳到達年度末までの医療費の無料化や、保育料等の段階的な負担軽減を行いたい。

**問** 計上されるのであれば予算と財源内訳は。

**市長** 予算の財源は、国・県等の補助金がないものについては、一般財源で対応していく。

**問** 公約実現へ向けての計画を、市民へいつ周知されるのか。

**市長** 検討した結果は、予算となつて現れるので、毎年度、予算の議決が得られたあとに、市報等で市民の皆様へ周知していく。

**問** 今回の市議選の投票率をどのように分析されているのか。

**市長** 平成21年11月15日の市議選の投票率は73・94%であった。

今回の市議選の投票率は68・51%で、前回の選挙と比較し、5・43%の減少となっている。

分析することはむず

かしいが、特に若年層における政治に対する関心の低さが一つの要因では。

**問** 高齢者の投票状況をどのように認識されているのか。

**市長** 65歳以上の有権者数は、1万3894人で、そのうち投票者数は1万364人となつており、投票率は74・59%であり、全体の投票率と比較しても6・08%多くなつており、高齢の年齢層は他の世代と比較しても政治的関心が高いことが伺える。

任期4年間がんばります

ちょっとひとりごと